

## 糖尿病内科

### スタッフ

医師名	役職	学会専門医・認定医
佐藤 智己	医長	日本内科学会〔認定医〕 日本糖尿病学会〔専門医〕
貞廣 克彦	医長	日本糖尿病学会会員

### 当院の特徴

糖尿病内科では主に糖尿病、症例が入院されれば内分泌疾患の臨床研修を行っています。また糖尿病を含むメタボリック・シンドロームでは医師・看護師・栄養士・薬剤師・理学療法士・検査技師各スタッフ間で連携をとり全人的医療を行います。

当院では、糖尿病を動脈硬化危険因子との立場から診療しています。慢性疾患看護専門看護師、糖尿病療養指導士、管理栄養士などコメディカルとともにチーム医療を実践しております。糖尿病患者会「さつき会」は約 30 年の歴史があります。また肥満・糖尿病外来「すこやか」教室も開催しています。外来では糖尿病 750 人、甲状腺疾患 20 人が常時予防治療をしています。糖尿病においては治療と同時に総合的な指導（食事療法、運動療法、生活指導）を行い、糖尿病に関する知識、自己管理の修得を目標としています。神経障害、網膜症、腎症の 3 大合併症のほか、虚血性心疾患や脳血管疾患などの大血管合併症の管理・治療に関しては、眼科・循環器内科・泌尿器科・脳神経外科など関連各科と協力体制をとっています。また内分泌・代謝疾患の安定期では地域医師会との連携を進めております。

糖尿病はメタボリック・シンドローム、動脈硬化因子等の概念のもと治療・指導ができることが必要です。今や我が国において国民病と言われる頻度・増加率です。内科はもちろん、他の科を専攻する場合においても必須の臨床知識・経験となるでしょう。

	月	火	水	木	金
午前	専門外来	専門外来	専門外来	専門外来	
午後	頸動脈エコー				

月 1 回 糖尿病教室

年 4 回 患者会開催

### 研修について

伊丹病院糖尿病内科のプログラムは、はば広く内科を理解した上で、将来的に糖尿病内科を専攻とする可能性のある医師を養成することを目指すもので、専攻を決めたのであれば、関連のある研修施設へ紹介させて頂きます。初期研修で経験済みの糖尿病に関しては初期治療、慢性増悪期治療、合併症治療、全人的自己管理指導全てを主治医として行えることを目標とします。

生活習慣病指導においては看護師・栄養士・薬剤師・理学療法士・検査技師とのチームワークが必要です。チーム医療の責任者としてのリーダーシップが取れることを必須とします。糖尿病の救急病態についても指導医のもとできるだけ経験を積むことを目標としています。